



## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月8日

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 7735 URL <https://www.screen.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 垣内 永次  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 太田 祐史 TEL 075-414-7155  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月25日 配当支払開始予定日 2019年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	364,234	7.3	29,645	△30.6	29,279	△29.2	18,059	△36.7
2018年3月期	339,368	13.0	42,725	26.7	41,329	29.1	28,507	18.0

（注）包括利益 2019年3月期 13,425百万円（△61.6%） 2018年3月期 34,933百万円（24.7%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	387.10	370.66	10.3	7.8	8.1
2018年3月期	608.62	-	18.2	12.4	12.6

（参考）持分法投資損益 2019年3月期 △111百万円 2018年3月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	380,915	179,133	47.0	3,838.90
2018年3月期	365,874	170,880	46.7	3,661.96

（参考）自己資本 2019年3月期 179,115百万円 2018年3月期 170,839百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	△37,534	△19,020	36,760	30,922
2018年3月期	28,878	△11,230	△11,512	50,817

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	-	-	-	110.00	110.00	5,143	18.1	3.3
2019年3月期	-	-	-	97.00	97.00	4,535	25.1	2.6
2020年3月期（予想）	-	-	-	97.00	97.00		25.1	

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	147,000	△13.6	4,000	△73.7	3,000	△80.4	2,500	△73.9	53.58
通期	327,000	△10.2	26,500	△10.6	24,000	△18.0	18,000	△0.3	385.79

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	50,794,866株	2018年3月期	50,794,866株
② 期末自己株式数	2019年3月期	4,136,788株	2018年3月期	4,142,444株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	46,653,218株	2018年3月期	46,839,215株

(注) 詳細は、添付資料P.15「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（1株当たり情報）」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2019年5月8日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、説明会の開催と同時に当社ホームページに掲載する予定です。

（日付の表示変更について）

当連結会計年度より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16
(1) 決算補足資料	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米中貿易摩擦の動向や英国のEU離脱問題などにより、先行きの不透明感が高まったものの、景気は緩やかな回復が続きました。米国では所得減税の効果もあり、個人消費や設備投資が増加するなど、景気の回復が続きました。欧州では消費は底堅く推移したものの、輸出や生産が弱含むなど、景気の回復は緩やかなものになりました。一方、中国では米中貿易摩擦の影響もあり、消費や生産の伸びが低下するなど、景気の減速傾向が見られました。わが国経済におきましては、個人消費や設備投資が持ち直すなど、景気は緩やかな回復が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、データセンターを中心とするメモリー需要の増加に伴い、メモリーメーカーにおける設備投資が拡大しました。また、サーバー向け需要を背景に、ロジックメーカーにおいて積極的な設備投資が行われるとともに、ファウンドリーにおいても微細化投資が継続しました。FPD業界では、スマートフォン用の中小型ディスプレイ向け投資が堅調であったことに加え、テレビ用ディスプレイの大型化・高精細化に伴い、大型液晶パネル向け投資も高水準で行われました。

このような状況の中、当連結会計年度における当社グループの業績につきましては、売上高は3,642億3千4百万円と前期に比べ、248億6千5百万円増加しました。しかしながら、利益面につきましては、主に半導体製造装置事業における変動費率の上昇や海外拠点の強化・増産対応に伴う人件費等の固定費増加などにより、前期に比べ、営業利益は130億7千9百万円減少の296億4千5百万円、経常利益は120億4千9百万円減少の292億7千9百万円となりました。また、特別損失として減損損失を計上したことやグラフィックアーツ機器事業において事業構造改善費用を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する当期純利益は104億4千8百万円減少し180億5千9百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりです。

#### (半導体製造装置事業：SE)

半導体製造装置事業では、前期に比べメモリー向けやロジック向けの売上が増加するとともに、ファウンドリー向けの売上も堅調に推移しました。製品別では、バッチ式洗浄装置が減少しましたが、枚葉式洗浄装置やコーターデベロッパの売上が増加しました。地域別では、台湾向けの売上は減少しましたが、中国向けや国内向け、北米向けの売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は2,525億1千3百万円（前期比11.1%増）となりました。営業利益は、売上は増加したものの、変動費率の上昇や売上拡大に伴う人件費等の固定費増加などにより、258億4千2百万円（前期比28.8%減）となりました。

#### (グラフィックアーツ機器事業：GA)

グラフィックアーツ機器事業では、海外におけるPOD装置の売上やインクなどのポストセールスの売上は増加したものの、CTP装置の売上が減少したことなどにより、当セグメントの売上高は、482億1千7百万円（前期比9.7%減）、営業利益は11億3千9百万円（前期比62.8%減）となりました。

#### (ディスプレイ製造装置および成膜装置事業：FT)

ディスプレイ製造装置および成膜装置事業では、大型パネル用製造装置の売上は減少したものの、中小型ディスプレイ用製造装置の売上が増加しました。その結果、当セグメントの売上高は492億5千4百万円（前期比8.8%増）となりました。営業利益は、売上は増加したものの、固定費の増加やたな卸資産評価損などにより、37億7千4百万円（前期比17.9%減）となりました。

#### (プリント基板関連機器事業：PE)

プリント基板関連機器事業では、韓国や中国向けの売上は減少したものの、台湾向けの売上が増加したことから、当セグメントの売上高は123億4千4百万円（前期比1.2%増）となりました。営業利益は売上が増加したものの、固定費の増加などにより、7億7千万円（前期比24.0%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産、負債および純資産の状況)

当連結会計年度末の資産合計は、現金及び預金や保有株式の時価下落に伴い投資有価証券が減少した一方で、売上債権、たな卸資産および有形固定資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ150億4千1百万円(4.1%)増加し、3,809億1千5百万円となりました。

負債合計は、仕入債務が減少した一方で、転換社債型新株予約権付社債の発行や借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ67億8千8百万円(3.5%)増加し、2,017億8千1百万円となりました。

純資産合計は、保有株式の時価下落に伴うその他有価証券評価差額金の減少や配当金の支払いの一方で、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べ82億5千3百万円(4.8%)増加し、1,791億3千3百万円となりました。

## (参考) 財政状態関連指標の推移

	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期
自己資本比率 (%)	44.4	44.3	47.5	46.7	47.0
自己資本利益率 (ROE) (%)	12.3	16.3	18.4	18.2	10.3

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少、法人税等の支払い、売上債権の増加およびたな卸資産の増加などの支出項目が、税金等調整前当期純利益などの収入項目を上回ったことから、375億3千4百万円の支出(前期は288億7千8百万円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新工場建設や研究開発設備等の有形固定資産を取得したことなどにより190億2千万円の支出(前期は112億3千万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いの一方で、転換社債型新株予約権付社債の発行や借入金の増加などにより、367億6千万円の収入(前期は115億1千2百万円の支出)となりました。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、198億9千5百万円減少し309億2千2百万円となりました。

## (4) 今後の見通し

当社を取り巻く今後の事業環境は、半導体業界において、AIや5G向けなどの新技術領域での投資の増加が期待されるものの、2020年3月期については、調整局面にあるメモリー向け投資の回復時期が不透明であることなどから、当連結会計年度に比べ売上が減少することが見込まれます。とりわけ、第2四半期累計期間は厳しい状況が続くことを想定しています。また、利益面につきましては、コスト改善活動を加速させるものの、売上が減少することなどから、当連結会計年度を下回る見通しです。

## 〔2020年3月期連結業績予想〕

	第2四半期(累計)	通 期
売 上 高	1,470 億円	3,270 億円
S E	1,000	2,200
G A	240	490
F T	165	430
P E	55	120
その他および 調 整 額	10	30
営 業 利 益	40	265
経 常 利 益	30	240
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	25	180

(注)上記業績予想の前提となる為替レートは1米ドル=110円、1ユーロ=125円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## (5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

## ①当期の配当

当期の配当につきましては、通期業績実績を踏まえ、1株につき97円の期末配当を予定しております。詳細につきましては、本日公表の「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

## ②次期の利益分配に関する基本方針

当社は、将来の事業環境の変化に対応できる財務体質の健全性維持や成長投資に必要な内部留保の充実を勘案した上で、株主の皆さまへの利益還元として連結総還元性向25%以上とすることを基本方針としております。

## ③次期の配当

次期(2020年3月期)の配当につきましては、業績見通しおよび②の利益分配に関する基本方針を勘案し、現時点では1株につき97円の期末配当を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	53,114	32,193
受取手形及び売掛金	71,887	96,292
電子記録債権	13,519	4,542
商品及び製品	51,303	61,861
仕掛品	44,262	37,556
原材料及び貯蔵品	10,755	17,384
その他	10,500	14,102
貸倒引当金	△587	△669
流動資産合計	254,755	263,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	53,307	59,622
減価償却累計額	△39,137	△39,243
建物及び構築物 (純額)	14,170	20,378
機械装置及び運搬具	44,395	47,779
減価償却累計額	△30,161	△29,336
機械装置及び運搬具 (純額)	14,234	18,442
土地	9,662	9,475
リース資産	5,024	4,908
減価償却累計額	△3,153	△3,383
リース資産 (純額)	1,871	1,524
建設仮勘定	6,125	8,048
その他	13,384	14,064
減価償却累計額	△10,474	△10,536
その他 (純額)	2,910	3,528
有形固定資産合計	48,973	61,398
無形固定資産		
リース資産	24	98
その他	4,928	6,788
無形固定資産合計	4,953	6,886
投資その他の資産		
投資有価証券	41,479	37,083
長期貸付金	6	6
退職給付に係る資産	5,576	5,363
繰延税金資産	6,849	3,754
その他	3,553	3,353
貸倒引当金	△273	△195
投資その他の資産合計	57,192	49,366
固定資産合計	111,118	117,650
資産合計	365,874	380,915

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,911	28,151
電子記録債務	84,199	66,379
短期借入金	—	18,000
1年内返済予定の長期借入金	5,679	1,504
リース債務	390	449
未払法人税等	9,650	4,364
設備関係支払手形	3	6
設備関係電子記録債務	26	13
前受金	17,142	14,211
賞与引当金	4,204	2,618
役員賞与引当金	219	154
製品保証引当金	6,373	6,875
受注損失引当金	58	74
その他	16,649	18,047
流動負債合計	175,508	160,852
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	30,125
長期借入金	5,227	3,723
リース債務	1,858	1,518
繰延税金負債	10,488	3,641
退職給付に係る負債	856	943
役員退職慰労引当金	141	175
株式給付引当金	28	33
役員株式給付引当金	45	39
資産除去債務	56	66
その他	782	662
固定負債合計	19,484	40,929
負債合計	194,993	201,781
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,546	4,488
利益剰余金	117,358	130,274
自己株式	△18,085	△18,044
株主資本合計	157,864	170,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,427	14,319
為替換算調整勘定	△4,714	△5,345
退職給付に係る調整累計額	△738	△622
その他の包括利益累計額合計	12,974	8,352
非支配株主持分	40	17
純資産合計	170,880	179,133
負債純資産合計	365,874	380,915



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	339,368	364,234
売上原価	229,837	263,667
売上総利益	109,531	100,566
販売費及び一般管理費	66,806	70,921
営業利益	42,725	29,645
営業外収益		
受取利息	71	99
受取配当金	527	513
受取保険金	189	458
受取補償金	22	22
固定資産売却益	16	717
その他	279	377
営業外収益合計	1,106	2,189
営業外費用		
支払利息	603	543
為替差損	761	60
持分法による投資損失	—	111
固定資産除却損	611	928
その他	526	912
営業外費用合計	2,502	2,555
経常利益	41,329	29,279
特別利益		
投資有価証券売却益	872	444
特別利益合計	872	444
特別損失		
事業構造改善費用	—	1,087
減損損失	76	843
投資有価証券評価損	166	62
その他	5	—
特別損失合計	249	1,993
税金等調整前当期純利益	41,952	27,730
法人税、住民税及び事業税	13,389	11,298
法人税等調整額	82	△1,620
法人税等合計	13,471	9,677
当期純利益	28,480	18,052
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△26	△6
親会社株主に帰属する当期純利益	28,507	18,059

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	28,480	18,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,579	△4,108
為替換算調整勘定	197	△588
退職給付に係る調整額	675	116
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△47
その他の包括利益合計	6,452	△4,627
包括利益	34,933	13,425
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	34,959	13,436
非支配株主に係る包括利益	△26	△11

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	54,044	4,600	92,936	△15,299	136,282
当期変動額					
剰余金の配当			△4,085		△4,085
親会社株主に帰属する当期純利益			28,507		28,507
自己株式の取得				△2,785	△2,785
自己株式の処分					—
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減		△53			△53
連結子会社株式の取得による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△53	24,421	△2,785	21,582
当期末残高	54,044	4,546	117,358	△18,085	157,864

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	12,847	△4,911	△1,413	6,522	111	142,915
当期変動額						
剰余金の配当				—		△4,085
親会社株主に帰属する当期純利益				—		28,507
自己株式の取得				—		△2,785
自己株式の処分				—		—
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減				—		△53
連結子会社株式の取得による持分の増減				—		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,580	196	675	6,452	△70	6,381
当期変動額合計	5,580	196	675	6,452	△70	27,964
当期末残高	18,427	△4,714	△738	12,974	40	170,880

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	54,044	4,546	117,358	△18,085	157,864
当期変動額					
剰余金の配当			△5,143		△5,143
親会社株主に帰属する当期純利益			18,059		18,059
自己株式の取得				△5	△5
自己株式の処分		0		46	46
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減					—
連結子会社株式の取得による持分の増減		△58			△58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△58	12,915	41	12,898
当期末残高	54,044	4,488	130,274	△18,044	170,763

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	18,427	△4,714	△738	12,974	40	170,880
当期変動額						
剰余金の配当				—		△5,143
親会社株主に帰属する当期純利益				—		18,059
自己株式の取得				—		△5
自己株式の処分				—		46
連結子会社の自己株式の取得による持分の増減				—		—
連結子会社株式の取得による持分の増減				—		△58
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△4,108	△630	116	△4,622	△23	△4,645
当期変動額合計	△4,108	△630	116	△4,622	△23	8,253
当期末残高	14,319	△5,345	△622	8,352	17	179,133

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	41,952	27,730
減価償却費	5,708	6,883
減損損失	76	843
投資有価証券評価損益 (△は益)	166	62
投資有価証券売却損益 (△は益)	△872	△444
固定資産売却益	△16	△717
固定資産除却損	611	928
持分法による投資損益 (△は益)	—	111
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△159	78
賞与引当金の増減額 (△は減少)	798	△1,585
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	137	△64
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	28	5
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	45	△6
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	610	509
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△30	15
受取利息及び受取配当金	△598	△613
支払利息	603	543
売上債権の増減額 (△は増加)	△25,928	△15,354
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△17,390	△13,236
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	441	△569
仕入債務の増減額 (△は減少)	30,011	△21,068
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	3,485	△2,870
その他	126	593
小計	39,806	△18,226
利息及び配当金の受取額	593	583
利息の支払額	△595	△546
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額	△1	△1
法人税等の支払額	△10,924	△19,344
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,878	△37,534
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	1,625	1,005
有形固定資産の取得による支出	△9,907	△15,679
有形固定資産の売却による収入	398	1,357
無形固定資産の取得による支出	△1,925	△4,184
投資有価証券の取得による支出	△825	△2,040
投資有価証券の売却による収入	1,549	864
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△34	—
事業譲受による支出	△1,341	—
その他	△768	△343
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,230	△19,020
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	18,000
長期借入金の返済による支出	△4,079	△5,679
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△413	△403
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	—	30,059
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△0	△98
非支配株主からの払込みによる収入	—	23
自己株式の純増減額 (△は増加)	△2,785	△5
配当金の支払額	△4,068	△5,135
子会社の自己株式の取得による支出	△164	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,512	36,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	△241	△101
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,894	△19,895
現金及び現金同等物の期首残高	44,922	50,817
現金及び現金同等物の期末残高	50,817	30,922

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、持株会社体制の下、製品・サービス別の事業会社を置き、各事業会社は、取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、これら事業会社を基礎とした、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「半導体製造装置事業(以下、SE)」、「グラフィックアーツ機器事業(以下、GA)」、「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(以下、FT)」および「プリント基板関連機器事業(以下、PE)」の4つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

SEは、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。GAは、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。FTは、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。PEは、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

(報告セグメントの区分方法の変更)

「その他」事業に区分しておりました株式会社イー・エム・ディーについては、株式会社SCREENファインテックソリューションズとの一体運営を行うため、同社傘下に組織再編いたしました。これに伴い、当連結会計年度より、株式会社イー・エム・ディーを「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」に変更しております。

また、従来「半導体機器事業」としていた報告セグメントの名称を「半導体製造装置事業」に変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法および名称により作成しており、前連結会計年度の「報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報」に記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

各報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用している会計方針に準拠しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用しており、前連結会計年度のセグメント資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	SE	GA	FT	PE	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	227,182	53,221	45,213	12,131	337,748	1,619	339,368	—	339,368
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	192	72	61	329	15,137	15,466	△15,466	—
計	227,184	53,414	45,285	12,193	338,078	16,757	354,835	△15,466	339,368
セグメント利益 又は損失(△)	36,301	3,060	4,598	1,013	44,975	△1,553	43,422	△696	42,725
セグメント資産	205,196	48,381	36,237	9,727	299,542	10,544	310,087	55,786	365,874
その他の項目									
減価償却費	3,052	492	148	13	3,706	411	4,117	1,590	5,708
減損損失	—	—	—	—	—	76	76	—	76
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	9,052	878	787	147	10,865	504	11,369	3,059	14,428

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△696百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。

セグメント資産の調整額55,786百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産およびセグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	S E	G A	F T	P E	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	252,511	48,075	49,254	12,344	362,186	2,047	364,234	—	364,234
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	142	—	—	143	16,237	16,381	△16,381	—
計	252,513	48,217	49,254	12,344	362,330	18,285	380,615	△16,381	364,234
セグメント利益 又は損失 (△)	25,842	1,139	3,774	770	31,526	△1,411	30,115	△469	29,645
セグメント資産	222,393	46,585	33,045	11,959	313,983	9,843	323,826	57,088	380,915
その他の項目									
減価償却費	3,853	580	213	52	4,699	363	5,063	1,820	6,883
減損損失	—	—	796	—	796	47	843	—	843
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	14,330	969	739	97	16,136	315	16,451	7,637	24,088

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野の機器および車載用部品検査装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額△469百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。

セグメント資産の調整額57,088百万円は、事業セグメントに配分していない全社資産およびセグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	3,661円96銭	3,838円90銭
1株当たり当期純利益	608円62銭	387円10銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	—	370円66銭

(注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 当社は、取締役等を対象とする業績連動型株式報酬制度を導入しております。なお、株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社の株式については、1株当たり純資産額の算定上、普通株式の期末発行済株式数から控除する自己株式に含めております（前連結会計年度105千株、当連結会計年度99千株）。また、1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（前連結会計年度61千株、当連結会計年度104千株）。

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額（百万円）	170,880	179,133
純資産の部の合計額から控除する金額（百万円）	40	17
（うち非支配株主持分（百万円））	(40)	(17)
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	170,839	179,115
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数（千株）	46,652	46,658

4 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	28,507	18,059
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	28,507	18,059
普通株式の期中平均株式数（千株）	46,839	46,653
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（百万円）	—	△17
（うち受取利息（税額相当額控除後）（百万円））	—	(△17)
普通株式増加数（千株）	—	2,022
（うち転換社債型新株予約権付社債（千株））	—	(2,022)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 決算補足資料

## ① 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	2018年3月期	2019年3月期	前期比		2020年3月期	
	実績	実績	増減	増減率	第2四半期連結 累計期間予想	通期予想
売上高	339,368	364,234	+24,865	+7.3%	147,000	327,000
営業利益	42,725	29,645	△13,079	△30.6%	4,000	26,500
(営業利益率)	12.6%	8.1%	△4.5pt	—	2.7%	8.1%
経常利益	41,329	29,279	△12,049	△29.2%	3,000	24,000
(経常利益率)	12.2%	8.0%	△4.2pt	—	2.0%	7.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	28,507	18,059	△10,448	△36.7%	2,500	18,000
(親会社株主に帰属する当期純 利益率)	8.4%	5.0%	△3.4pt	—	1.7%	5.5%
総資産	365,874	380,915	+15,041	+4.1%	—	—
純資産	170,880	179,133	+8,253	+4.8%	—	—
自己資本	170,839	179,115	+8,276	+4.8%	—	—
自己資本比率	46.7%	47.0%	+0.3pt	—	—	—
1株当たり純資産	3,661.96円	3,838.90円	+176.94円	+4.8%	—	—
有利子負債	13,156	55,321	+42,164	+320.5%	—	—
自己資本利益率(ROE)	18.2%	10.3%	△7.9pt	—	—	—
営業キャッシュ・フロー	28,878	△37,534	—	—	—	—
投資キャッシュ・フロー	△11,230	△19,020	—	—	—	—
財務キャッシュ・フロー	△11,512	36,760	—	—	—	—
減価償却費	5,708	6,883	+1,175	+20.6%	4,800	10,000
設備投資額	14,428	24,088	+9,659	+66.9%	6,000	11,000
研究開発費	20,837	22,825	+1,987	+9.5%	11,000	23,000
グループ従業員数	5,835人	6,099人	+264人	+4.5%	—	—
連結子会社数	57社	57社	—社	—	—	—
(国内)	(28社)	(27社)	(△1社)	—	—	—
(海外)	(29社)	(30社)	(+1社)	—	—	—
非連結子会社数	2社	3社	+1社	—	—	—
(うち持分法適用会社数)	(1社)	(1社)	(1社)	—	—	—
関連会社数	1社	1社	—社	—	—	—
(うち持分法適用会社数)	(1社)	(1社)	(1社)	—	—	—

(注) 連結子会社の増減は以下のとおりであります。

(増加)

SCREEN FT Changshu Co., Ltd. (持分比率90%)

(減少)

株式会社SCREENマニュファクチャリングサポートソリューションズ (持分比率100%)

\* 当連結会計年度において、株式会社SCREEN MFG サービス (旧株式会社スクリーン熊本) を存続会社として吸収合併

## ② 事業セグメント別連結売上高

(単位: 百万円)

		2018年3月期		2019年3月期						2020年3月期	
		第2四半期 (累計)実績	通期実績	第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績	通期実績	第2四半期 (累計)予想	通期予想
半導体製造装置事業 (SE)	国内	14,476	32,075	7,114	11,441	18,556	11,769	13,542	43,866	—	—
	海外	85,341	195,109	40,050	54,275	94,326	46,480	67,839	208,646	—	—
	計	99,818	227,184	47,164	65,717	112,882	58,249	81,381	252,513	100,000	220,000
グラフィックアーツ 機器事業 (GA)	国内	11,233	22,781	4,722	4,600	9,322	5,161	5,409	19,893	—	—
	海外	13,571	30,632	6,733	7,822	14,555	6,362	7,406	28,324	—	—
	計	24,804	53,414	11,455	12,422	23,878	11,524	12,815	48,217	24,000	49,000
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (FT)	国内	1,846	3,419	304	879	1,183	933	1,579	3,697	—	—
	海外	21,039	41,865	10,081	14,154	24,235	9,115	12,205	45,557	—	—
	計	22,885	45,285	10,385	15,034	25,419	10,049	13,785	49,254	16,500	43,000
プリント基板関連機 器事業 (PE)	国内	1,309	2,931	659	895	1,555	689	668	2,913	—	—
	海外	4,468	9,262	2,588	3,025	5,613	1,350	2,468	9,431	—	—
	計	5,777	12,193	3,248	3,921	7,169	2,039	3,136	12,344	5,500	12,000
その他	国内	536	1,369	237	385	622	494	710	1,827	—	—
	海外	107	250	68	77	145	45	28	219	—	—
	計	644	1,619	305	463	768	539	739	2,047	1,000	3,000
セグメント間の内部 売上高	国内	△96	△329	△18	△18	△36	△65	△42	△143	—	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	△96	△329	△18	△18	△36	△65	△42	△143	—	—
合計	国内	29,306	62,247	13,019	18,184	31,204	18,982	21,867	72,054	—	—
	海外	124,528	277,120	59,521	79,355	138,876	63,354	89,948	292,179	—	—
	計	153,834	339,368	72,541	97,540	170,081	82,336	111,815	364,234	147,000	327,000
	海外比率	80.9%	81.7%	82.1%	81.4%	81.7%	76.9%	80.4%	80.2%	—	—

## ③ 事業セグメント別連結受注状況

(単位: 百万円)

		2018年3月期第4四半期 (2018年1月~3月)		2019年3月期第1四半期 (2018年4月~6月)		2019年3月期第2四半期 (2018年7月~9月)		2019年3月期第3四半期 (2018年10月~12月)		2019年3月期第4四半期 (2019年1月~3月)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
半導体製造装置事業 (SE)	国内	12,682	15,857	12,988	21,732	11,018	21,309	8,341	17,881	8,373	12,712
	海外	59,896	94,516	37,670	92,136	47,020	84,881	58,020	96,421	43,004	71,587
	計	72,579	110,374	50,659	113,868	58,039	106,191	66,361	114,303	51,377	84,300
グラフィックアーツ 機器事業 (GA)	国内	4,931	1,852	4,894	2,025	4,856	2,281	5,348	2,468	5,112	2,171
	海外	10,374	3,237	6,067	2,571	8,609	3,358	5,840	2,837	6,742	2,173
	計	15,306	5,090	10,962	4,597	13,465	5,640	11,189	5,305	11,854	4,344
ディスプレイ製造装 置および成膜装置事 業 (FT)	国内	397	2,689	291	2,676	1,760	3,557	360	2,984	514	1,918
	海外	24,220	57,100	4,347	51,366	17,523	54,735	4,278	49,897	3,183	40,875
	計	24,617	59,790	4,638	54,043	19,283	58,292	4,638	52,881	3,697	42,794
プリント基板関連機 器事業 (PE)	国内	764	574	368	283	1,254	642	463	416	421	169
	海外	2,911	2,813	2,636	2,861	1,366	1,203	1,050	902	2,139	574
	計	3,675	3,388	3,005	3,145	2,621	1,845	1,513	1,319	2,561	744
合計	国内	18,776	20,974	18,543	26,718	18,890	27,790	14,513	23,750	14,421	16,973
	海外	97,403	157,668	50,721	148,936	74,519	144,178	69,189	150,059	55,070	115,210
	計	116,179	178,643	69,265	175,654	93,409	171,969	83,703	173,810	69,491	132,183
	海外比率	83.8%	88.3%	73.2%	84.8%	79.8%	83.8%	82.7%	86.3%	79.2%	87.2%